大門公園における防災と賑わい創出のための調査検討業務委託仕様書

1. 業務名

大門公園における防災と賑わい創出のための調査検討業務委託

2. 業務目的

本業務は、本市市域の東部に位置する都市計画公園「大門公園」における公園整備に際し、災害時の一時避難場所となる防災公園としての機能を有し、また、平時における賑わいや交流の創出を目指した公園施設整備基本計画の策定及び公募設置管理制度（Park-PFI）など官民連携による事業手法の検討を行い、魅力的な公園づくりに必要な各種検討や調査を行うものである。

3. 業務期間

契約締結日より令和4年3月31日まで

4. 業務内容

(1) 公園整備基本計画策定業務

- a. 公園施設配置計画図の作成
- b. 施設及びインフラ施設整備にかかる概略設計（概算事業費の算出）
- c. 防災公園整備に係る各種諸元検討及び防災公園整備計画書の策定
 - ・防災、安全交付金事業（国土交通省所管）の各種申請図書に必要となる諸元整理等
 - ・都市計画法に基づく事業認可に必要となる図書（図面等）の作成
- d. 完成パース図の作成（近景・遠景）A2程度
- e. 施設整備に係る各種諸元、需要予測、公園利用者動態調査など整備効果や公園別特性評価の検討
 - ・公園及び防災機能について、市内他公園との機能分担の検討を含む
 - ・携帯端末を活用したビックデータ（分析対象期間は2019年1月1日以降のうち結果分析に最適な60日間を抽出し、1日あたりサンプルユーザー数20000人以上、位置情報データ取得間隔は約5分程度）により公園利用者の居住地域や来園者数、滞在時間や時間帯別利用頻度や回遊行動等の傾向についての調査、分析

(2) 公募設置管理制度（Park-PFI）等官民連携による事業手法の検討業務

- a. 施設整備及び管理運営に係る民間事業者ヒアリング等事業連携可能性調査
- b. 収益事業に係る想定利用者の各種諸元検討

- c. 官民連携による管理運営に係る収益予測等の検討
- d. 官民連携事業の手法、スキームの検討（リスク分担の検討を含む）
- e. 官民連携事業のロードマップ及び事業方針の検討
- f. その他官民連携事業の推進に必要な検討事項

5. 成果品

- (1) 本業務報告書（パース図含む） 3部
- (2) 各種計画図面（DWG形式及びPDFデータ） 一式
- (3) 業務で作成したデータ 一式
- (4) その他本市が指示するもの 一式

6. 検査及び報告

- (1) 受託者は本業務を完了したときは速やかに発注者に報告するものとし、完了検査を受けるものとする。
- (2) 受託者は自らの責に帰すべき理由による成果物の不良箇所等が発見された場合は、速やかに訂正又は補足その他処置をとるものとする。
- (3) 発注者は、必要があると認められるときは、受託者に対して本業務の進捗報告を求めることができる。この場合において、受託者は、これに応じなければならない。

7. その他留意事項

- (1) 本仕様書に疑義がある場合は市の指示に従うものとし、本仕様書に明示がない事項については、その都度、発注者と受託者が協議の上決定する。
- (2) 受託者は、受託業務の実施にあたって、業務の適切な遂行を図るため、発注者と常に密接な連絡をとり、業務の正確な遂行に努めること。
- (3) 受託者は、本業務について機密を守り、業務内容を許可なく第三者に公表、転用及び貸与してはならない。
- (4) 受託者は業務の必要上、提供を受けた資料等について、第三者に漏えい等のないよう厳重な注意をもって厳重に保管すること。
- (5) 受託者は、事故または災害により受託業務の実施に支障が生じる恐れがある場合は、速やかに発注者に報告し、その指示に従うこと。
- (6) 受託者は包括的な再委託を行ってはならない。また、個別の業務について再委託を行う場合には、事前に発注者と協議を行い、その指示に従うこと。
- (7) 受託者は、本業務を完了し、又は中止し、若しくは廃止した日の属する年度の終了後5年間これを保存しなければならない。
- (8) 委託料は、委託業務完了後に支払うこととする。